

# 2020年度3月期第2四半期 決算説明会資料

2019年11月8日  
日本ケミコン株式会社

# 2019年度上期業績概要

# 2019年度上期業績概要

単位:百万円

	2018年度		2019年度	前年同期比	
	上期実績	下期実績	上期実績		
売上高	72,172	68,778	57,576	▲14,595	▲20.2%
営業利益	3,130	2,007	▲1,638	▲4,768	—
売上高比率	4.3%	2.9%	▲2.8%		
親会社株主に帰属する 四半期純利益	▲108	1,025	▲2,485	▲2,376	—
売上高比率	▲0.1%	1.5%	▲4.3%		
設備投資	5,500	4,053	3,174	▲2,326	▲42.3%
減価償却費	3,065	3,430	3,496	430	14.0%
研究開発費	2,132	2,156	2,082	▲50	▲2.3%
平均為替レート USドル	110.26	111.55	108.63	▲1.63	▲1.5%
(円)	129.85	126.96	121.42	▲8.43	▲6.5%

# 2019年度上期製品別売上高実績

単位:百万円

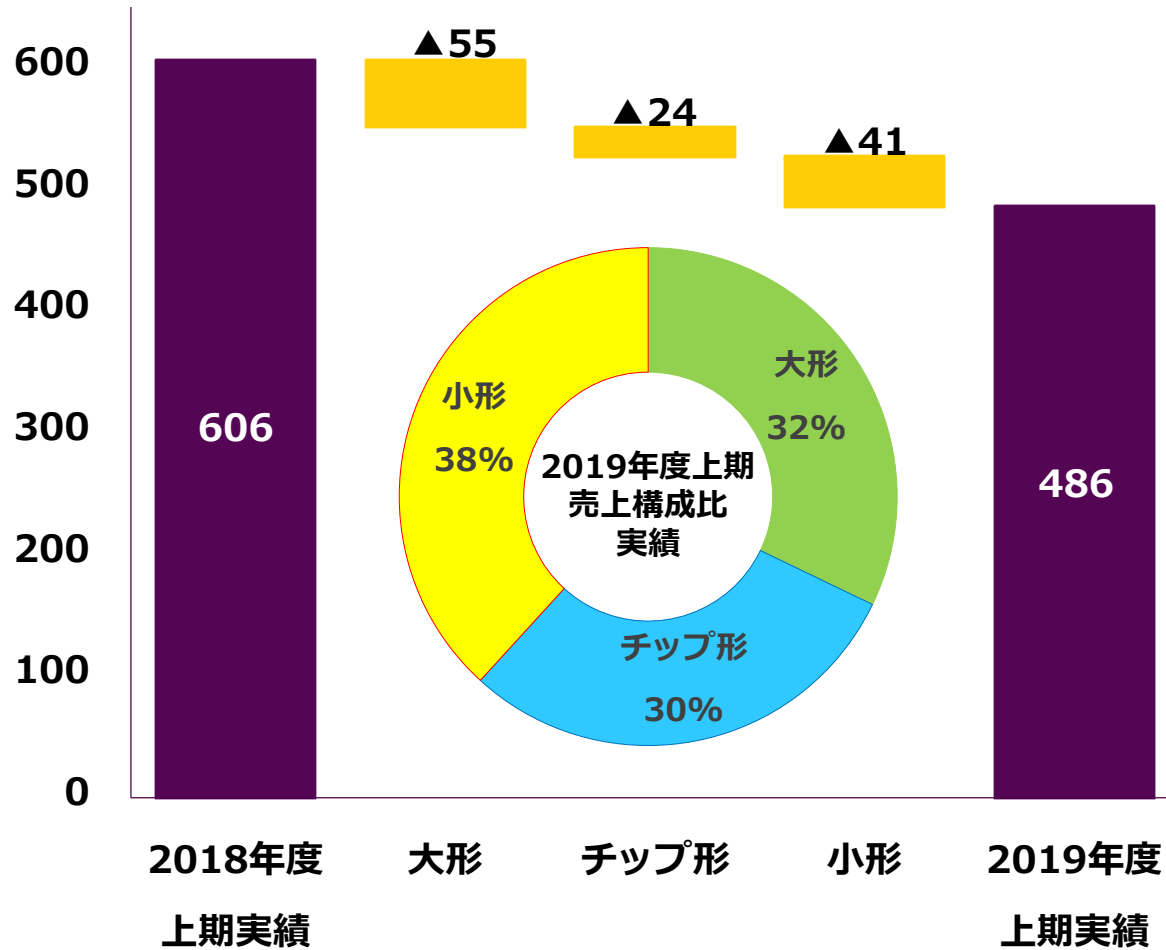
	2018年度 上期実績	2018年度 下期実績	2019年度 上期実績	構成比	前年同期比	
					▲	%
Alミ電解コンデンサ	60,625	57,782	48,606	84.4%	▲12,019	▲19.8%
DLCAP™	2,064	2,366	2,445	4.2%	381	18.5%
セラコン、バリスタ他	1,801	1,753	1,496	2.6%	▲305	▲16.9%
機構	1,921	1,616	1,787	3.1%	▲134	▲7.0%
コンデンサ材料	3,815	3,004	2,029	3.5%	▲1,786	▲46.8%
その他	1,945	2,257	1,211	2.1%	▲734	▲37.7%
合計	72,172	68,778	57,576	100%	▲14,596	▲20.2%

# 2019年度上期 アルミ電解コンデンサ 前年同期比増減分析

売上高

単位：億円

売上高 約120億円減少



## ◇ 大形品

産機、データセンター等が不調

## ◇ チップ形品（導電性製品含む）

世界的な自動車販売の不振

サーバー需要の回復遅れ

## ◇ 小形品

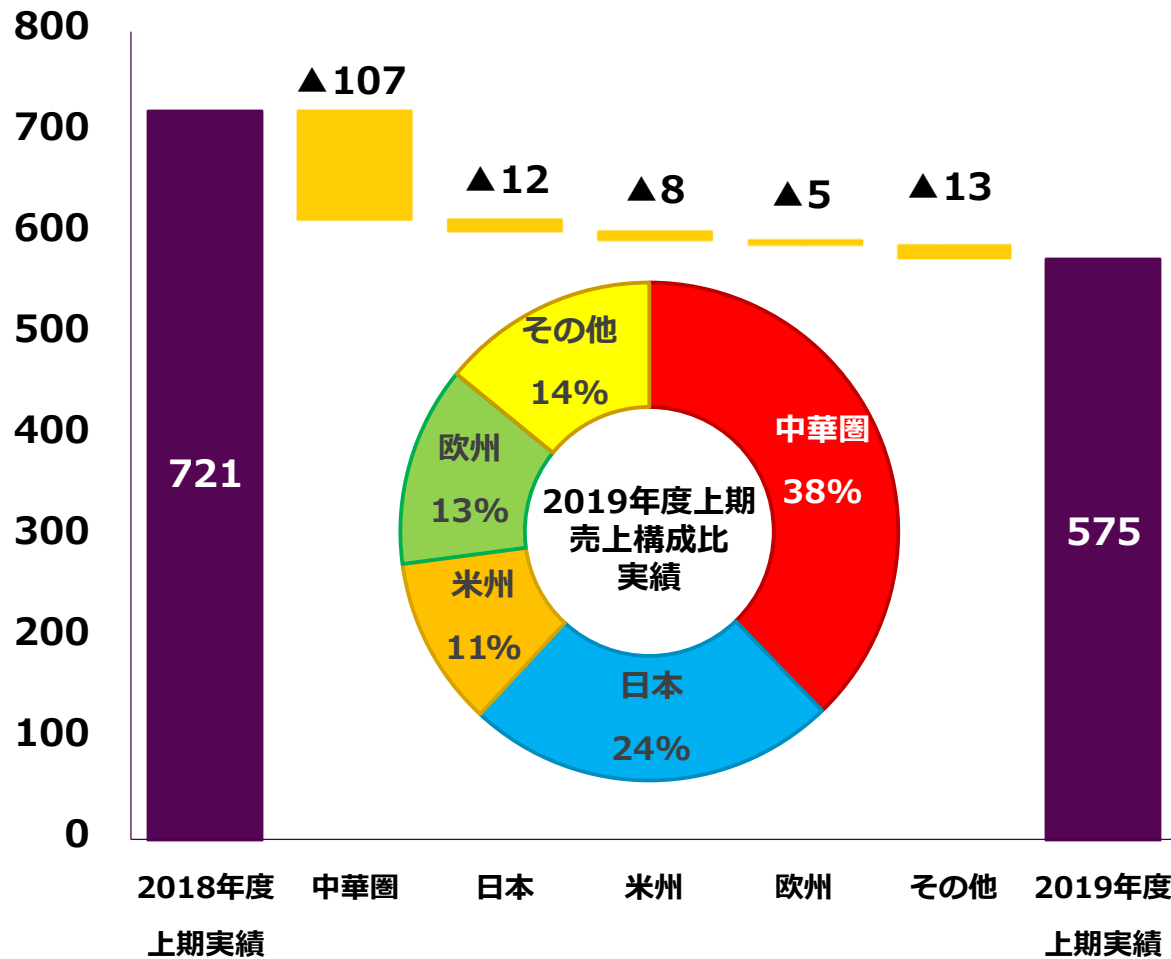
米中貿易摩擦による民生、電源需要の低迷

# 2019年度上期 地域別 前年同期比増減分析

売上高

単位：億円

米中貿易摩擦の影響で中華圏が大幅減少



## ◇ 中華圏

特に、ICT、産機市場の低迷が続く  
5G通信基地局の動きは活発化

## ◇ 日本

中国向け工作機械やFAなど産業機器  
輸出が大幅に前年割れ

## ◇ 米国 大手代理店の在庫調整が続く

## ◇ 欧州 中国向け自動車輸出急減

## ◇ その他（アセアン、韓国）

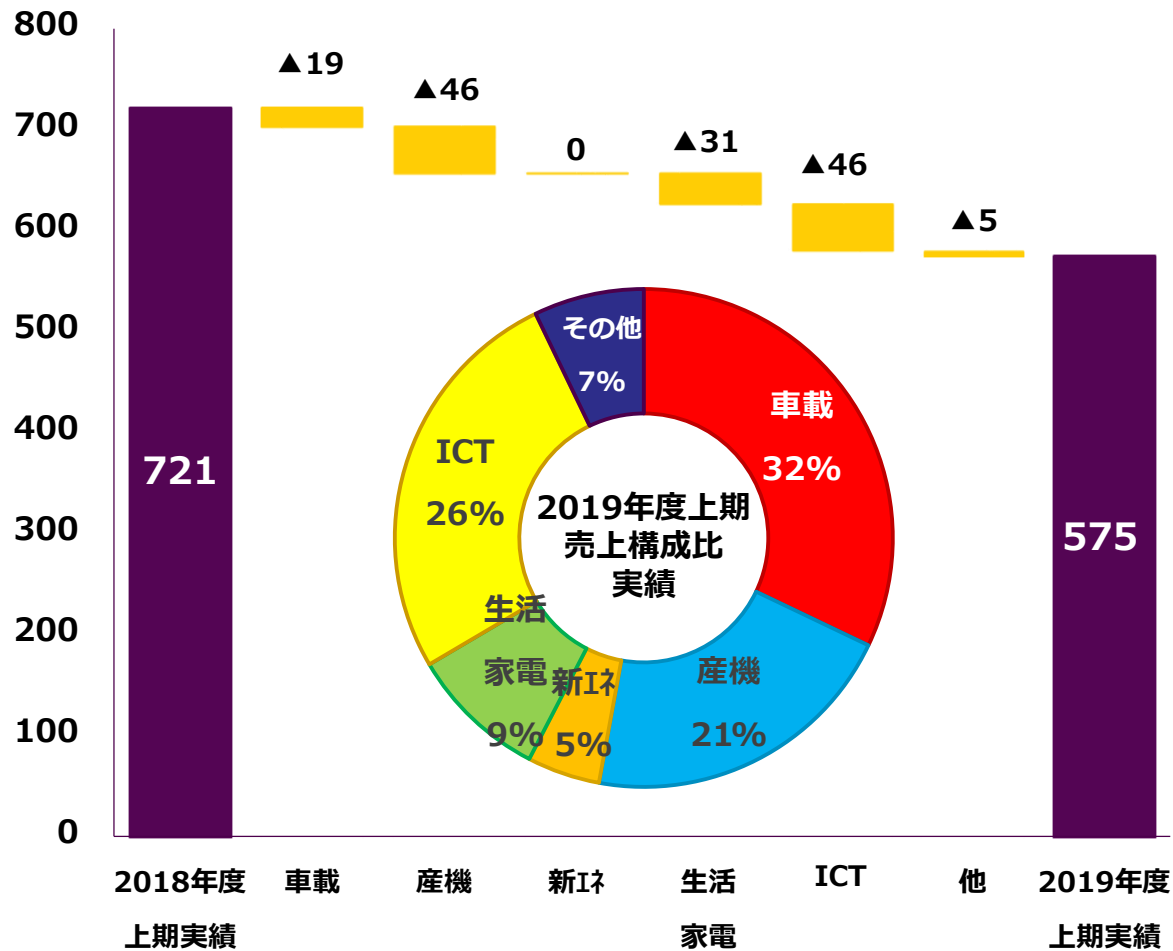
中国経済減速の影響が徐々に波及

# 2019年度上期 市場別 前年同期比増減分析

売上高

単位：億円

**自動車、産機、ICT市場が低迷**



## ◇ 産機

**中華圏市場の低迷が続く**

**工作機械・印刷・半導体製造装置等の需要が大幅に減少**

## ◇ ICT

**サーバー需要の低迷**

**中華圏代理店の在庫解消の遅れ**

# 2019年度下期業績見通し



# 2019年度通期業績見通し

単位:百万円

	2018年度	2019年度						前年比	当初計画比
		当初計画			修正計画				
		通期実績	上期計画	下期計画	通期計画	上期実績	下期計画		
売上高	140,951	64,000	74,000	138,000	57,576	59,923	117,500	▲16.6%	▲14.9%
営業利益	5,137	1,500	3,800	5,300	▲1,638	1,939	300	▲94.2%	▲94.3%
売上高比率	3.6%	2.3%	5.1%	3.8%	▲2.8%	3.2%	0.3%		
親会社株主に帰属する 当期利益	917	900	2,600	3,500	▲2,485	1,485	▲1,000	—	—
売上高比率	0.7%	1.4%	3.5%	2.5%	▲4.3%	2.5%	▲0.9%		
設備投資	9,553	4,400	3,600	8,000	3,174	3,326	6,500	▲32.0%	▲18.8%
減価償却費	6,496	3,500	3,900	7,400	3,496	3,804	7,300	12.4%	▲1.4%
研究開発費	4,288	2,100	2,200	4,300	2,082	1,918	4,000	▲6.7%	▲7.0%
平均為替レート USドル	110.91	110.00	110.00	110.00	108.63	107.00	107.82	▲2.8%	▲2.0%
ユーロ	128.41	125.00	125.00	125.00	121.42	118.00	119.71	▲6.8%	▲4.2%

# 2019年度通期製品別売上高見通し

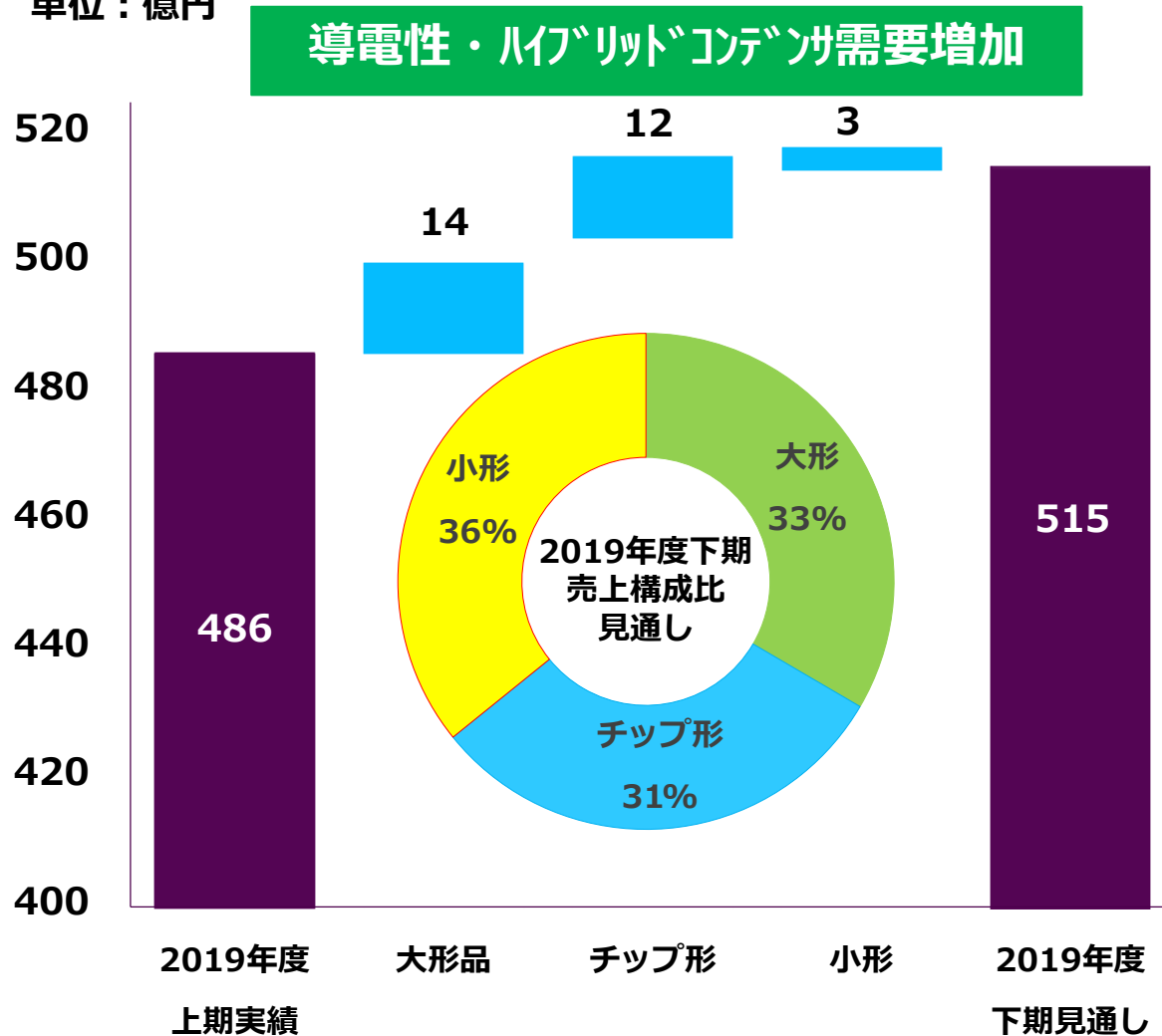
単位:百万円

	2018年度 実績	2019年度 上期実績	2019年度 下期修正計画	前期比		2019年度 修正計画	前年比	
Alミ電解コンデンサ	118,407	48,606	51,593	2,987	6.1%	100,200	▲18,207	▲15.4%
DLCAP™	4,430	2,445	2,354	▲91	▲3.7%	4,800	370	8.3%
セラコン、バリスタ他	3,554	1,496	1,504	8	0.5%	3,000	▲554	▲15.5%
機構	3,537	1,787	1,712	▲75	▲4.1%	3,500	▲37	▲1.0%
コンデンサ材料	6,819	2,029	1,970	▲59	▲2.9%	4,000	▲2,819	▲41.3%
その他	4,202	1,211	788	▲423	▲34.9%	2,000	▲2,202	▲52.4%
合計	140,951	57,576	59,923	2,347	4.0%	117,500	▲23,451	▲16.6%

# 2019年度下期 アルミ電解コンデンサ 前期比増減分析

売上高

単位：億円



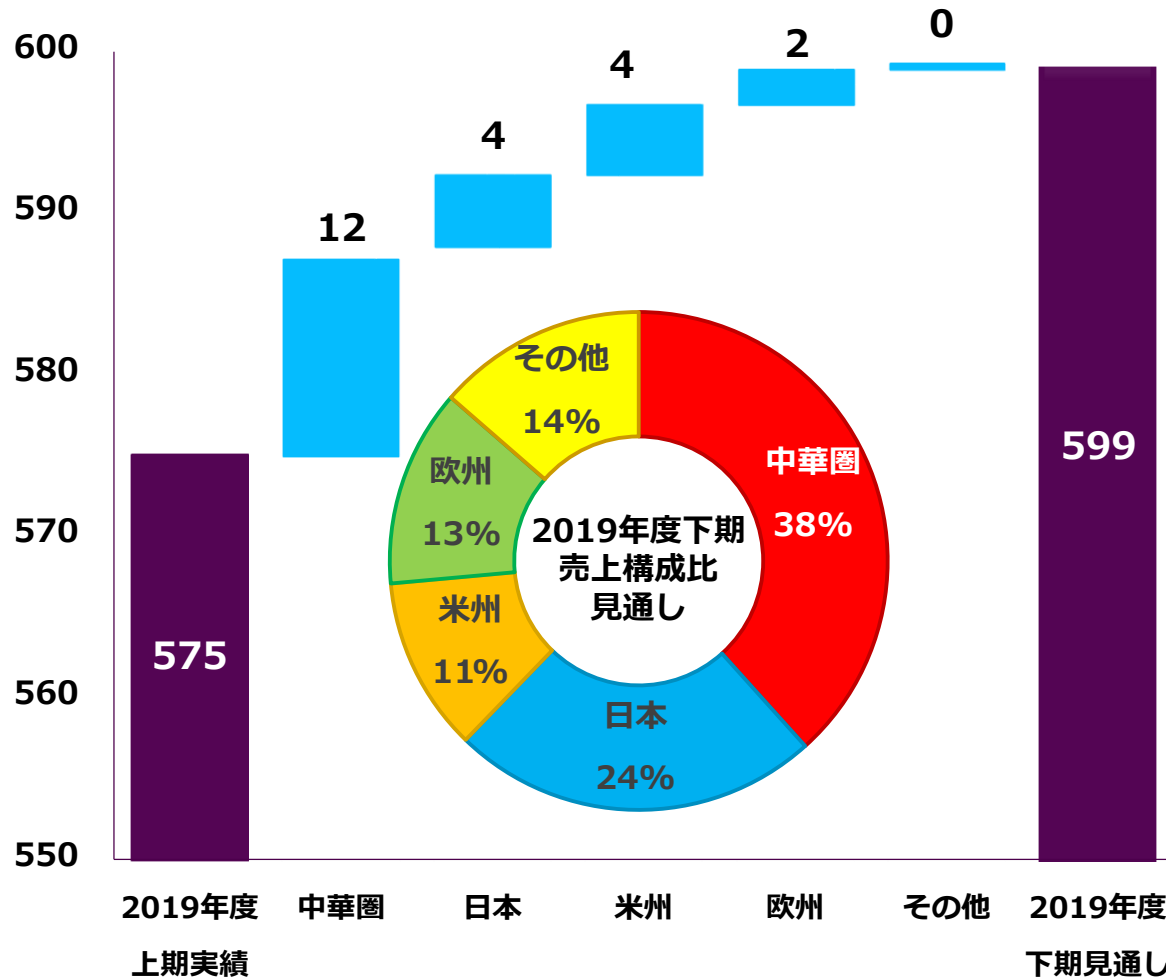
- ◇ **大形**  
 データーセンター需要の回復  
 産機向け在庫適正化が進む
- ◇ **チップ形（導電性・ハイブリッド）**  
 5G、車載CASE市場の需要増加  
 PC、サーバー需要の回復
- ◇ **小形** 日系電装需要の回復

# 2019年度下期 地域別 前期比増減分析

売上高

単位：億円

5G基地局の立上げ、サーバ-需要の回復



## ◇ 中華圏

流通在庫の適正化

5G通信基地局の動きが堅調

サーバ-需要の回復

## ◇ 日本

中国向け工作機械やFAなど産業

機器輸出が若干回復

## ◇ 米国

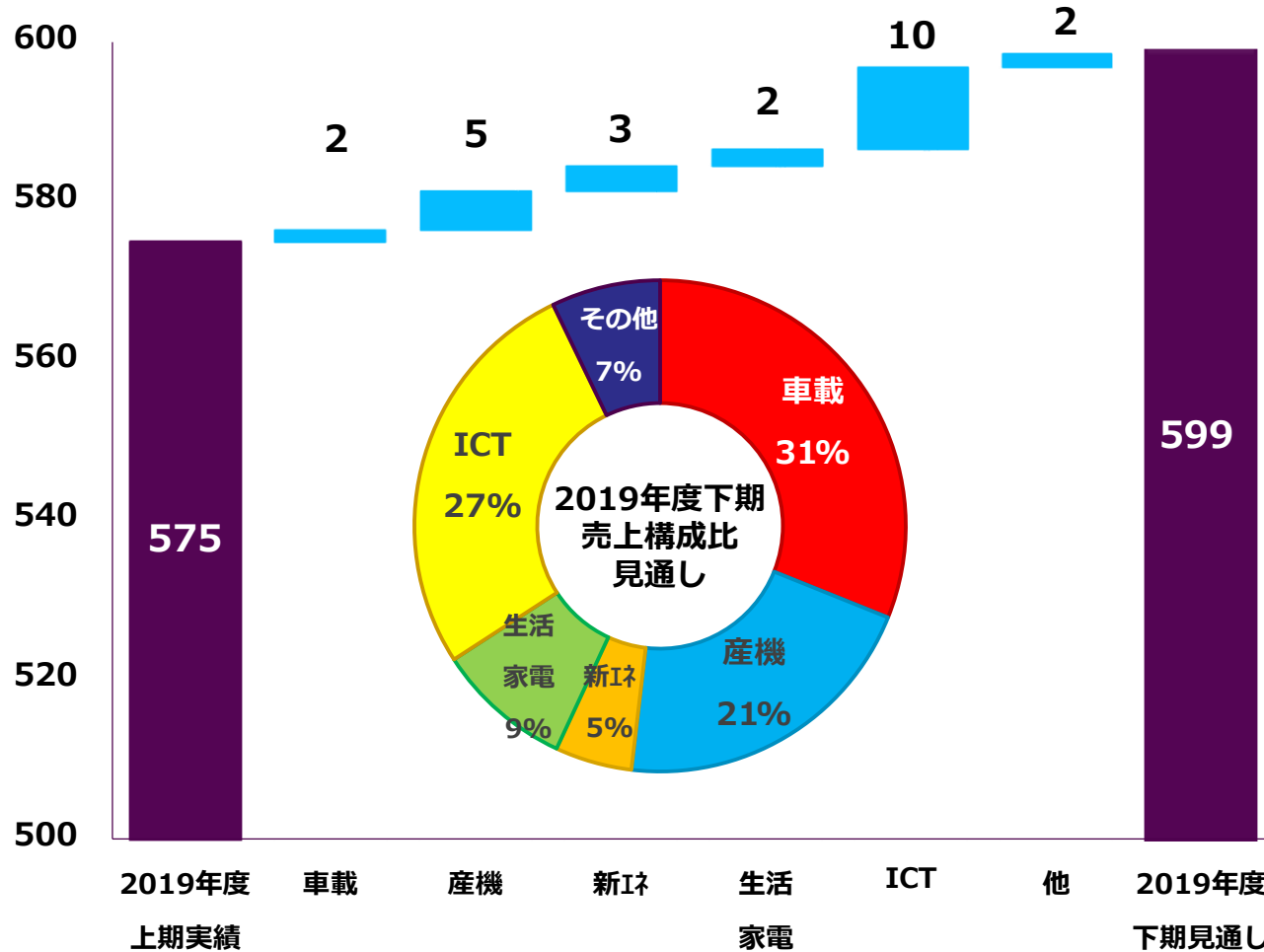
大手代理店在庫の適正化

# 2019年度下期 市場別 前期比増減分析

売上高

単位：億円

前期比で約23億円増加



◇ 産機

中華圏での在庫解消

◇ 新エネルギー

中国太陽光発電需要が回復

◇ ICT

5G通信基地局需要増加

サーバー需要回復

**今後ともご支援のほど宜しくお願い申し上げます。**

**〔注意事項〕**

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測につきましては、本資料作成時点において入手可能な情報により当社が合理的に判断した予想であり、実際の業績は、今後、様々な要因により変動する可能性があることをご承知おき下さい。

また、本資料に記載されている将来予想に関する事項についてその内容を更新し、公表する責任を負いませんのでご了承願います。投資に関する最終決定につきましては、投資家の皆様ご自身の判断で行われますようお願い致します。

本資料の内容に基づいて投資された結果、万一何らかの損害を被られましても、当社及び各情報の提供者は一切責任を負いかねますので、併せてご了承願います。